

授業科目名	学校の経営・制度・社会
科目番号	CB11091
単位数	2.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋AB金5,6
担当教員	遠藤 優介, タスタンベコワ クアニシ
授業概要	教育の思想と理論、教育実践と方法、教育の制度と経営、人間形成と環境・文化の基礎的知識について概説する。
備考	教育学類学生は「教育基礎論」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) ※必修科目
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「人間科学の理解力」、「教育学の基礎的体系的知識」に関連する。
授業の到達目標(学修成果)	変動する社会においてこれからの教育はどうあるべきか、教育の制度と経営、人間形成と社会、世界の学校など、具体的なテーマに基づいて教育学の基礎的知識を習得する。
授業計画	3名の教員が交代で実施し、毎回異なるテーマを取り上げ、解説する。 第1回 オリエンテーション「授業の方法と内容についての説明 第2回 現代の学力をめぐる諸問題について考える 第3回 学級経営と授業について考える 第4回 学校と地域の連携について考える 第5回 図書館の公共性について考える 第6回 教育における政治的中立を考える 第7回 学校体系(諸外国を含む)について考える 第8回 グローバル時代の言語教育について考える 第9回 英語帝国主義の時代—外国語教育における英語支配について考える 第10回 多言語教育の可能性と限界について考える 各回の授業テーマ及び順番は変更することもある。 2020年度はすべてオンデマンドで実施するため、授業前には詳細についてmanabaを確認すること。
成績評価方法	毎回授業後に課すレポートで評価する。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業中に授業の内容に関するレポートを課す。 A4(40×40)に1枚以上をmanabaに提出すること。
教材・参考文献・配付資料等	授業において適宜資料を配付するほか、参考文献を紹介する。
オフィスアワー等(連絡先含む)	各教員にメールで照会すること。 世話人:上田孝典
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	オンデマンドでの実施にあたり、計画的に視聴し、レポートを期限内に提出すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	

キーワード

学校, 教育制度, 世界の学校, 社会と教育